

安倍政権の暴走政治 ストップを!



戦争法廃止2000万人署名(2月19日)

- ▶ 若者を戦場に送るな! 戦争法廃止、9条守れ
- ▶ 消費税10%増税とんでもない! キッパリ中止を!
- ▶ 医療保険、農業、営業を破壊するTPP撤回を

2016年度の予算を審議する定例議会が3月25日に終了しました。安倍政権によって市民の命・くらしが脅かされている今、18名の党議員団は、「自治体が防波堤の役割を発揮すべき」と積極的に論戦を繰り広げました。市民の皆さんと力を合わせて、安倍政権の暴走政治ストップ、市民の声を聞く市政をめざして全力を尽くします。

市役所前での要請行動(2月2日)

認可保育所をふやし、待機児問題の解決を



「保育所落ちた」ブログの記事をきっかけに、待機児童問題が国会でも大問題に。市長選挙でも「2年連続待機児童ゼロ」と自慢していた市長ですが、現実には希望の保育所をあきらめた保護者が多数存在することが明らかに。党議員の追及に、ついに市長も「待機児童ゼロは国の基準にもとづくもの」と言い訳し、「数字上のゼロにとらわれることなく、実感していただけるよう取り組む」と表明せざるを得なくなりました。

敬老乗車証改悪やめよ 今年9月からも現行制度のまま

第7次署名を市に提出(1月7日)



市民の要求とねばりづよい運動が、敬老乗車証制度の改悪にストップをかけています。引き続き、「改悪」方針そのものの撤回を求めています。

二条城の景観こわす 第2駐車場計画の白紙撤回を



世界遺産・二条城の景観を壊す第2駐車場をつくるなど、反対運動が大きく広がりました。市長も当初20台の計画を10台の計画に縮小。「この10台分も、ピークの1ヵ月しか必要ない。計画そのものを撤回せよ」と、さらに追及しています。

高浜原発3・4号機は停止、今こそ「原発ゼロ」の決断を

バイバイ原発 きょうと (3月12日)



大津地裁が「高浜原発3・4号機は運転停止せよ」との仮処分を決定しました。今こそ、「原発ゼロ」の政治決断を下し、全国すべての原発の再稼働を中止すべきです。

「ブラックバイトの根絶」「子どもの貧困の解決を」——切実な要求で前進



学生・若者の間で、学生生活と両立できないアルバイト＝ブラックバイトが広がっています。また、親の世代の貧困が子どもに連鎖する「子どもの貧困」問題も深刻です。世論の高まりと、党議員が繰り返し改善を求めてきたことをうけ、ついに京都市が重い腰を上げました。

京都市は、新年度の事業で、キャンパスプラザ内の学生相談窓口で、ブラックバイトに関する相談を受け付ける業務を新たに始める事になりました。また、深刻化する「子どもの貧困」の問題について、市独自の実態調査を行う方針を明らかにしました。

くらし・平和を守る
市民のみなさんと力を合わせて

2月市会報告

2016年度京都市予算

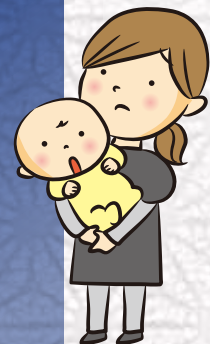
京プラン 後期実施計画 徹底した市民サービス切り捨て

2016年度予算で——

- 市営保育所(錦林・砂川)を廃止・民間移管
- リハビリセンター・児童福祉センターなど3施設の合築化
- 大宮消防出張所の廃止方針を発表
- 福祉関係を含む事業見直しで41億円削減
- 市民サービス低下につながる職員123人削減

今後5年間で——

- 2019年度までに6保育所廃止・民間移管
- 学校跡地などの市有地を民間企業に次々と貸し付け・売却——公募中のものだけで、150カ所・116万㎡(35万坪)
- 福祉予算含む消費的経費を600億円以上削減
- 消防職員95人を含む800人の削減



日本共産党 京都市議会報告

ご意見をお寄せください 2016年5月 発行：日本共産党京都市会議員団
京都市中京区河原町御池 京都市役所内 TEL 222-3728 FAX 211-2130

九州地方地震 被災者救援・支援募金へのご協力を

【口座番号】01940-8-55836 【加入者名】日本共産党熊本県委員会
※通信欄に「地震募金」と記してください。